

事務事業名	芦安健康管理センター維持管理事業		所属部局	市民部		単位番号	4139			
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	芦安窓口サービスセンター		課長名	伊東 仁			
			所属担当	窓口サービス担当		担当者名	五味 正寿			
基本政策	基本計画	IV	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	計画体系	18	事業区分	01	一般	02	01	10	040	05
施策		31		<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度)	法令根拠	南アルプス市健康管理センター条例						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載健康管理センターの利用申請受付、定期清掃、消防設備、空調設備等の維持管理を行っている。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)						
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
			消耗品費	63	設備維持管理委託料	89				
			燃料費	63	使用料	42				
			光熱水費	723	リース料	36				
			修繕料	25						
			施設維持管理委託料	110	計	1,151				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	最低限の施設機能の維持管理を継続する。
26年度活動内容	最低限の施設機能の維持管理を継続する。
27年度活動予定	平成26年度、建築基準法に基づく建物定期検査において、施設の改善指導を受けており、平成27年度改善する予定。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	芦安地区住民 市民
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	芦安地区の多目的施設として利用し、自主活動を図るほか、健康相談事業、学童保育、図書館、行政相談等の利用が出来る。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民が快適に利用することが出来る。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア使用回数延	件
	イ利用人数延	人
	ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア芦安地域住民の人口	人
	イ南アルプス市の人口	人
	ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア自主活動を行う団体数	団体
	イ健康管理センター利用者数(学童含む)	人
	ウ図書館利用者数	人
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア健康管理センター利用者満足度	%
	イ	

年間トータルコスト		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円	109	96	102	108	100	100
		一般財源	千円	850	1,545	1,049	1,094	900	900
事業費計(A)		千円	959	1,641	1,151	1,202	1,000	1,000	0
人件費	人件費	正規職員従事人数	人						
		延べ業務時間	時間						
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0
(A)+(B)		千円	959	1,641	1,151	1,202	1,000	1,000	0
活動指標	ア	件	142.0	130.0	158.0	150.0	150.0	150.0	
		イ	1,827.0	1,715.0	2,036.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0	
		ウ							
対象指標	ア	人	378.0	365.0	349.0	360.0	370.0	380.0	
		イ	72,566.0	72,279.0	72,079.0	72,500.0	73,000.0	73,500.0	
		ウ							
成果指標	ア	団体	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	
		イ	2,497.0	1,951.0	2,272.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	
		ウ	582.0	99.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
上位成果指標	ア	%							
		イ							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年4月の町村合併時に、健康管理センターの維持管理のため開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	合併当時は4課1事業所体制でスタートしたが、平成17年及び20年の機構改革により、現在1課1担当となり職員数も減少となった。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	芦安地区の各種団体の会議及び社会福祉協議会事業、健康相談、学童保育等の利用があり、地区住民の利便性が図られている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	予算を見直し、必要最低限の予算編成を実施した。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	消防点検において施設内に不具合があった為、消防設備の修繕を行い、必要最低限の経費により維持管理を行った。

事務事業名	芦安健康管理センター維持管理事業	所属部	市民部	所属課	芦安窓口サービスセンター
-------	------------------	-----	-----	-----	--------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 高齢者福祉、学童保育、図書館等に活用しており、市の政策体系に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 地域住民の福祉事業、子育て事業等の推進を図るには、行政として関与するのは妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 各種団体の会議、図書館、学童保育、社会福祉関連事業など、さまざまな団体等が利用しており、維持・継続は妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 現状の職員数を考慮した中、妥当である。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 近隣に類似施設がないため連携等は不可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 各種住民サービスの提供ができなくなる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 行政サービスの低下につながる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の経費で施設管理を行っており、これ以上の削減余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最低限の業務時間であり、削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市の財産の維持管理を行うため、妥当である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	地域の身近な施設として利用され利便性向上につながっており、本事業は必要である。 特に高齢者の利用頻度が高く、平成25年度トイレの改修を行ったことにより、更なるサービス向上を図ることが可能となった。老朽化した施設である為、今後も施設機能の維持管理を継続して行なっていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 必要最小限の経費において利便性を図り、安心安全な施設利用の提供をしていく。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 サービスの低下とならないよう、施設の維持管理を継続して行う。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑫	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑫																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					